

シンポジウム「パネルディスカッション」

テーマ；地附山地すべりあれから25年 －「都市型災害の復興と地域づくり」－

◎ 司会：川上 浩 信州大学名誉教授

◎ パネラー

- ・西 真佐人：国土技術政策総合研究所土砂災害研究官
- ・柳沢 廣文：長野建設事務所長
- ・石月 忠雄：地附山トレッキングコース愛護会 参与
- ・内藤 哲：NPO長野県地すべり防止工事士会理事長

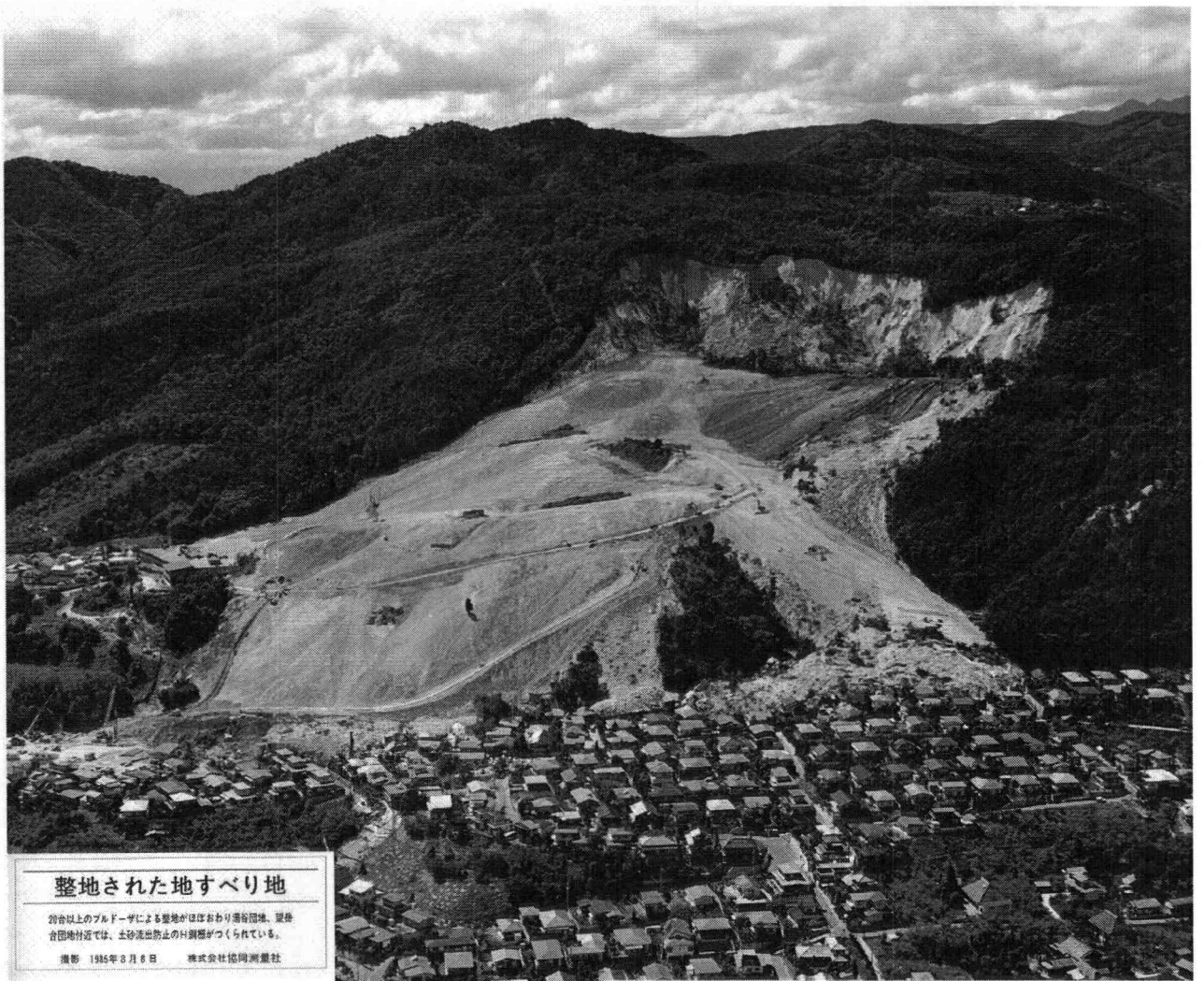
復興までの道のり



応急対策に着手

雨水の浸透を防止するため、整地や排水路工事が行われた。

撮影 1985年8月2日 株式会社協同測量社



整地された地すべり地

20台以上のブルドーザによる整地がほぼおわり灌漑用池、夏耕合田地付近では、土砂流出防止の対策がつけられている。

撮影 1985年8月6日 株式会社協同測量社



集水井工事が本格化

工事用道路が完了し、8月に着手された集水井の工事が本格化した。

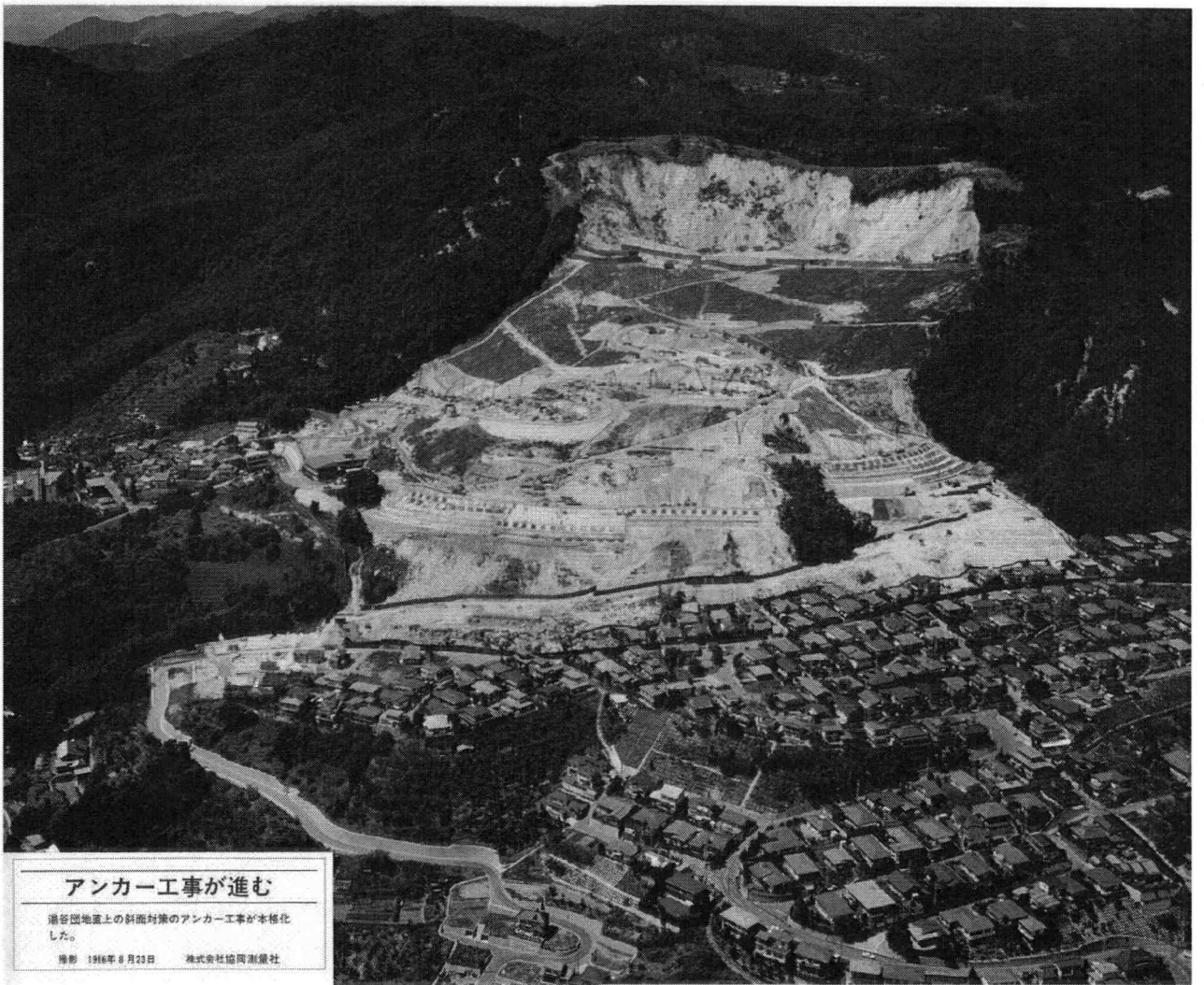
撮影 1985年10月2日 株式会社協同測量社



深礎杭工事に着手

地すべり土地の再滑動を防ぐ、大口深礎杭に本格着手した。

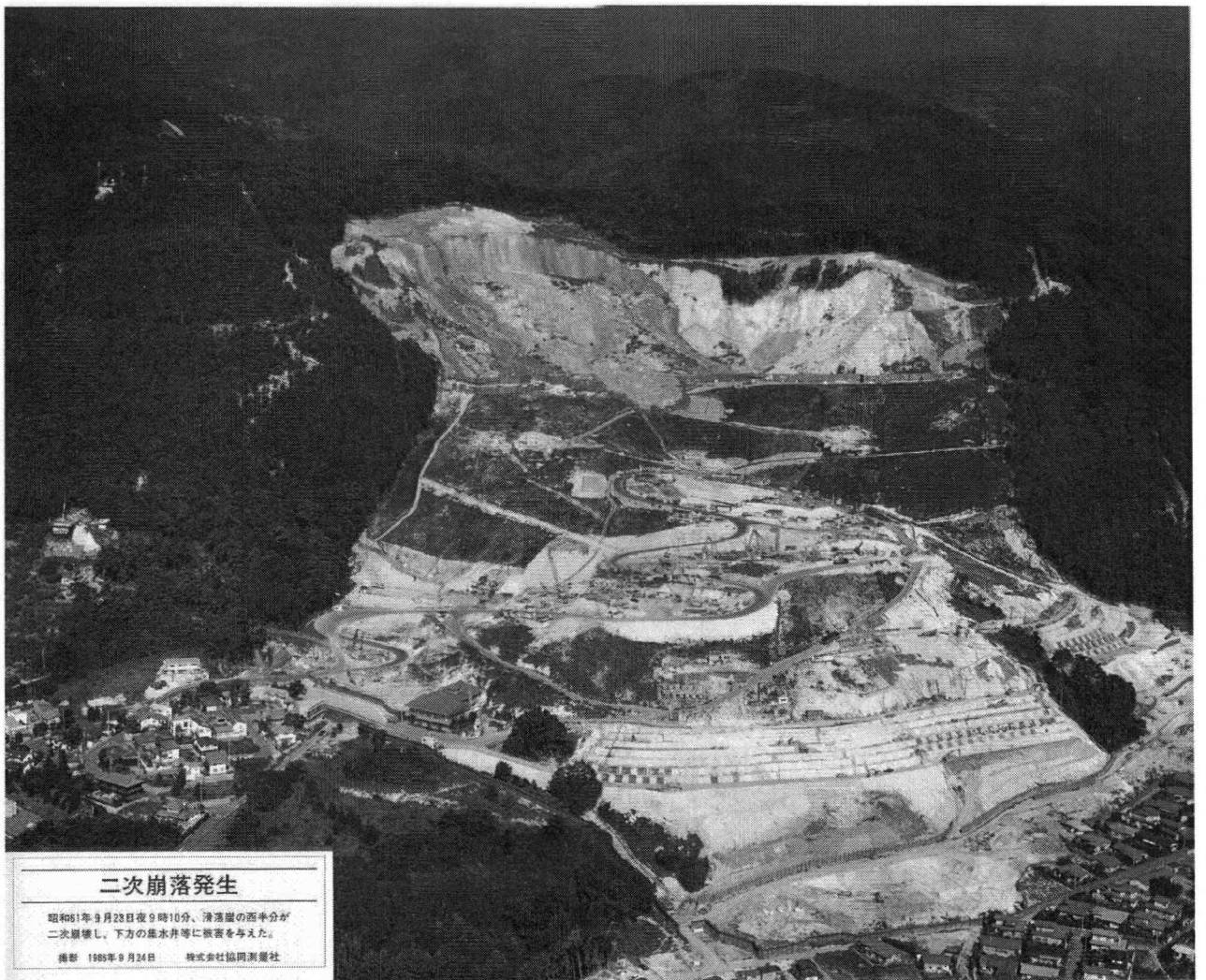
撮影 1986年3月27日 株式会社協同測量社



アンカー工事が進む

湯谷団地直上の斜面対策のアンカー工事が本格化した。

撮影 1966年8月23日 株式会社協同測量社



二次崩落発生

昭和41年9月28日夜9時10分、滑降面の西半分が二次崩壊し、下方の集水井等に被害を与えた。

撮影 1966年9月24日 株式会社協同測量社



滑落崖の整形すすむ

二次崩落から半年、本格化した上部斜面工事により整形がすすんでいる。

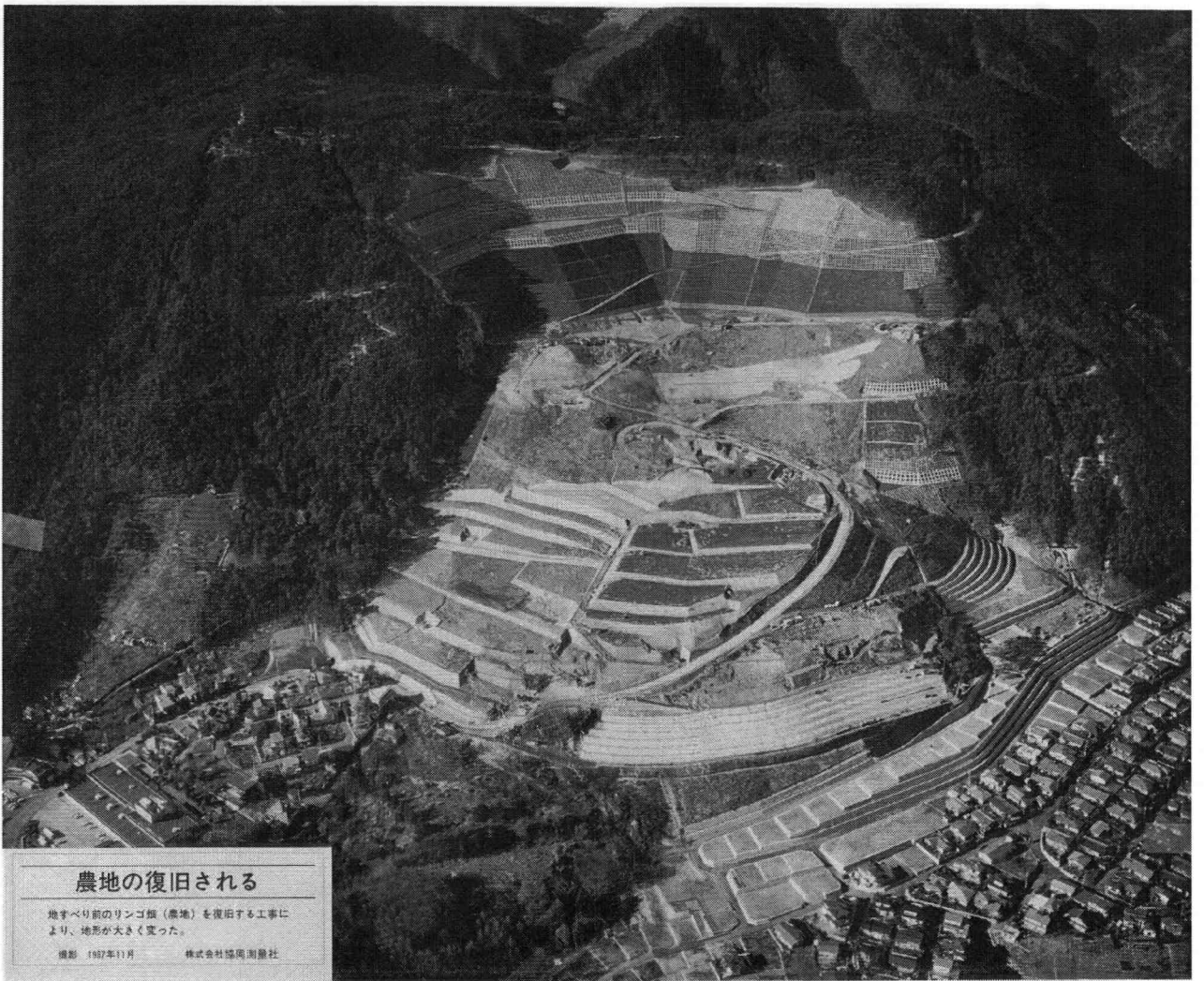
撮影 1987年4月29日 株式会社協同測量社



団地復旧工事完了近づく

大きな被害をうけた湯谷団地の復旧工事が完了に近づいた。

撮影 1987年6月18日 株式会社協同測量社



農地の復旧される

地すべり前のリンゴ畑（農地）を復旧する工事に
より、地形が大きく変わった。

撮影 1987年11月 株式会社協同測量社



緑がよみがえる地すべり地

法面などへの人工的植生により、緑の回復へ一歩
がふみだされた。

撮影 1988年4月25日 株式会社協同測量社



地すべり観測センター完成

表面水の排除のため水溜り工事も済み、地すべり観測センターも完成した。

撮影 1999年12月27日 株式会社協同測量社